

総合型地域スポーツクラブを中心とした地域スポーツクラブ育成事業

神奈川県体育協会は、生涯スポーツ社会の実現に向けて、総合型地域スポーツクラブ（総合型クラブ）を中心とした地域スポーツクラブ育成事業を推進しています。

総合型地域スポーツクラブは、スポーツ振興基本計画（平成 12 年）の中で、平成 22 年までに全ての市町村に少なくとも一つ以上創設することが目標に掲げられ、ヨーロッパの地域スポーツクラブをモデルとした、総合型地域スポーツクラブの育成が開始されました。

さらに、スポーツ基本計画（平成 24 年）においては、引き続き各市町村に少なくとも一つは総合型クラブが育成されることを目指すとともに、運営面や指導面において周辺の地域スポーツクラブを支えることができる総合型クラブ（「拠点クラブ」）を広域市町村（全国 300 箇所程度）を目安として育成する、とされました。

神奈川県では平成 26 年 12 月末現在、33 市町村中 24 市町村で総合型地域スポーツクラブが育成済み、1 市で創設準備中となっています。しかし、育成率は 75.8%であり、全国平均（平成 26 年度文科省調査）の 80.1%と比較すると、いまだに平均を下回っているのが現状です。

一方、拠点クラブとしては、県内では、NPO 法人高津総合型スポーツクラブ SELF、NPO 法人かながわクラブ、NPO 法人 FC ゴール、NPO 法人湘南ベルマーレススポーツクラブの 4 クラブが、平成 23 年度より 3 年間、文部科学省の「スポーツコミュニティの形成促進」事業及び「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」事業を受託し、トップアスリートや学校体育コーディネーターを地域の小中学校や総合型クラブに派遣するなどの活動を行ってきました。

神奈川県体育協会は今後も、生涯スポーツの普及振興を目的として、県教育委員会、広域スポーツセンター、市町村体育協会等加盟団体と連携・協力しながら、未育成市町の解消および既設の総合型クラブの活動支援に向けた各種の事業を展開してまいります。

クラブマネジャー研修会を開催！

（一社）神奈川県総合型スポーツクラブネットワークと共催で、県内総合型クラブのクラブマネジャーの資質向上を図り、より円滑なクラブ運営を行うために必要なマネジメントの知識とスキルを身につけることを目的として、毎年クラブマネジャー研修会を開催しています。



第 1 回は 9 月 20 日（土）、デザイナーで、アスカコヤマックス（株）代表取締役社長である小山飛鳥氏を招いての「思わず手に取るチラシの作り方」講座。レイアウトの法則や写真の法則等、6 つの法則についての分かりやすい講義は、とても好評でした。

第 2 回は 1 月 31 日（土）に開催しました。NPO 法人高津総合型スポーツクラブ SELF 副理事長の菊地正氏を招き、「クラブに体力をつける！」と題し、「クラブが元気になる」ための方法について、参加者の皆さんとともに一緒に考えました。

創設支援クラブのご紹介

神奈川県体育協会では、日体協がスポーツ振興くじ（toto）助成金を原資として行っている「総合型地域スポーツクラブ創設支援事業」において、伊勢原・ふれすぼ総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会（伊勢原市）と三浦スポーツ&カルチャークラブ設立準備委員会（三浦市）の活動を支援しています。両クラブとも、平成 27 年 3 月に設立予定です。

伊勢原・ふれすぼ総合型地域スポーツクラブ 設立準備委員会

代表者	小倉留美江
活動拠点	伊勢原市総合体育館、成瀬コミュニティセンター 他
活動エリア	伊勢原市成瀬地区
活動種目	エクササイズ（成人）（託児付あり）、親子体操（保護者＋乳幼児）、シニアダイヤビック（高齢者）、ノルディックウォーキング（全世代）など
対象者	乳児から高齢者まで男女問わず多世代



三浦スポーツ&カルチャークラブ 設立準備委員会

代表者	園田輝久
活動拠点	三浦市立剣崎小学校、南下浦小学校、三浦海岸（ビーチ）他
活動エリア	三浦市全域
活動種目	ミニバスケット、サッカー、ビーチヨガ、ビーチバレー&ビーチテニス、なんでもスポーツ体験など
対象者	幼児から高齢者まで男女問わず多世代



県体育協会クラブアドバイザーが、総合型クラブの育成支援を展開！

総合型クラブに興味はあるけれど、どのようにクラブづくりを進めたらよいか教えてほしい、といった初歩的な相談にお応えするとともに、クラブを立ち上げるために活用できる toto 助成金の紹介や申請書類の作成時のアドバイス、クラブの規約や事業計画、収支予算計画等の作成支援等、クラブマネジメントに関することなら何でも、クラブアドバイザーが皆様のご質問にお応えいたします。まずは、県体育協会へご連絡を。